



旭三小だより

令和3年度 学校通信
第9号 11月30日(火)

旭川市立旭川第三小学校

自分の中にある思い

校長 三木 勝仁

お家の方に時間をつくっていただき、個別懇談でご来校いただいております。ありがとうございます。ご覧いただいたことでしょうか、校内には、教室はもちろん、廊下や階段の踊り場などに、子どもたちの学習の成果が掲示されています。それらには、行事や見学についてのとらえ方や見方、何を良いと思ったのかという価値観、イメージ等が、絵や文などで表現されています。表現は違うけれど、伝えたいことは同じなんだと感じるものもあり、私自身が学ばせていただくことも多くあります。考え方や感じ方、気になること、表し方の違いや似ているところを互いに学び、それらの中から自分の中にある思いに近いものを見つけ、自分の奥にある考えや願いに気づいてほしいなあ、と思っています。

さて、本校でのタブレットPCを用いた学習について、今月号では3年生の取組を担当の服部教諭に紹介してもらいました。各学年ごとの取組紹介は、まだまだ続きます。おたのしみに！

『GIGAスクールで広がる可能性』

3年生担任 服部 恒平

3年生では主に、「ロイロノート」というアプリを使って学習を進めています。体育や図工など実技の学習でもタブレットをフル活用しています。

体育のマット運動では前転などをする際に、まずアプリを見ながら体の動かし方について予習します。そして、実際に自分たちの演技を録画し、どうしたら上手に回れるか、友達と一緒に考えを共有しています。論理的に学びながら体をきたえています。

図工では事前に作成した自身の分身を、校舎内外のお気に入りの場所に設置し、カメラ機能を使って撮影し、分身が現実の空間に浮かび上がるという学習をしました。砂場の中に埋まる分身や、机の上で消しゴムや鉛筆と格闘する分身。タブレットの角度やシチュエーションを工夫しながら表現力や発想力をきたえました。

昨年度のタブレット導入から、児童たちがタブレットを持ちながら自然と輪になり、生き生きとした表情で考えを伝え合う光景が、さまざまな教科で見られています。積極的にコミュニケーションを図るツールになっていると思います。「未来の授業」と考えられていたことが現実となり、「ICT教育」が学びの深化にもつながる可能性を感じています。



こうした最先端の授業が行われていますが、正直なところタブレットの操作などは手探りの状態です。教える側の教員のデジタルスキルが課題になっていると感じています。第三小学校では、ICT活用の推進に向けて、教職員の研修や授業実践などに積極的に取り組んでいます。また、機器の操作などを手伝う「GIGAスクールサポーター」の方との授業交流などを通し、教職員の知識や技術の深化・拡充を図っています。

すばらしい！

「なにか手伝うことはありませんか？」 開け放しになっている校長室の戸をノックし、このように私へ問いかけてくれる子どもたちがいます。

穏やかな笑みを浮かべ戸口に立つ子どもたちに私は感謝とお詫びを伝え、職員室にいる女子用務員の三浦さんに「お手伝い」の紹介を毎回お願いしてしまいます。休み時間の間、子どもたちは三浦さんと、給食で使ったストローを入れる袋や、☆などの掲示用小物などをつくってくれていました。

このようなすてきな言葉をいろいろな子が話してくれて、とってもうれしい！

仲よくする子～ 生き方を学び、思いやる力

11月10日(水)～11日(木)に、6年生は、登別・白老方面へ修学旅行へ行きました。コロナ感染予防策のため延期されての実施のため、当日の出発式の子どもの表情からは、「やっとできる!」「楽しみ!」との気持ちが見て取れました。

さて、旭川の天候は雨でしたが、行く先々では、晴天に恵まれました。6年生の熱い思いが通じたのでしょね。

「仲間と協力しながら、文化や自然とふれあって、修学旅行を楽しもう」の学年の目標の通り、子ども達は、充実感にあふれて帰ってきました。

そして、この充実した「修学旅行」の振り返りを行い、残りわずかな小学校生活をさらによいものによくと、次への新たな課題を設定し、その取組を始めました。

自分たちの目標を達成できたとき、次はどんな目標を立て、それに向けて自分はどのようなことに取り組んでいくのか。自己実現に向けて取組とその成功の積み重ねが、自己肯定感を育み、モチベーションを高めて生活することにつながります。



よい天気にも恵まれました!



イルカショー



今後に向けて振り返り



6年生がいない間は、代わりに5年生が掃除をしてくれました!

体をきたえる子～ 体力づくりを学び、鍛える子

11月24日(水)に、2年生では、体力の向上とけがの防止をねらいとして、東川町立東川中学校の松浦校長先生を招いて「はだしランニング」の学習を行いました。

足の裏や足全体の柔軟の方法や、忍者のように音を立てずに走ったり跳んだりする方法を学びました。この方法を実践していくことで、けがの防

止につながり、さらに速く走れるようになるそうです。

三小っ子は、グラウンドで元氣よく遊ぶことが大好きです。今回の学習を基に普段の学習でも体力を付け、けがを予防しながら安全に運動できるようになってほしいと思います。



よく考える子～セキュリティー学習

児童一人一人がiPadを使って学習するようになってから1年近く過ぎました。子どもたちは、調べ学習や課題の提出、漢字や計算の練習に意欲的に取り組んでいます。



12月から3年生以上の児童は、学校でのIDとパスワードを自分で管理することになります。「家で例えるなら、IDは住所、パスワードは鍵と同じ。だからパスワードは他の人には教えないようにしましょう。」「パスワードを忘れた場合や他の人に知られてしまったら先生に伝えましょう」など、情報化社会を安全に過ごすために必要なことについて考え、一人一人がパスワードを再設定します。

ご家庭でも、タブレットやパソコン、ゲーム機などに触れる機会が多いかと思えます。設定の変更など子どもたちがができることが多くなっていますので、情報セキュリティーや情報ツールの正しい使い方について話し合っただけであればと思います。

日	曜	12月の行事予定
1	水	交通安全の日
3	金	6年生道徳の研究授業
6	月	朝会、返本週間(～10日)
7	火	児童会
9	木	ALTブライアン先生来校
11	土	PTA紙飛行機大会
13	月	冬休み図書貸出(1・2年)
14	火	冬休み図書貸出(3・4年) 参観日(2・6年) 2年生学年行事
15	水	冬休み図書貸出(5・6年) 参観日(3・5年) 諸費引き落とし日 築瀬先生(3・4外国語)
16	木	参観日(1・4年) 1年生学年行事
20	月	読み語り(5・6年)
21	火	児童会、読み語り(1・2年)
22	水	築瀬先生来校(3・4年) 読み語り(3・4年)
24	金	2学期終業式

予定は変わることがありますので、学級通信でご確認ください。